

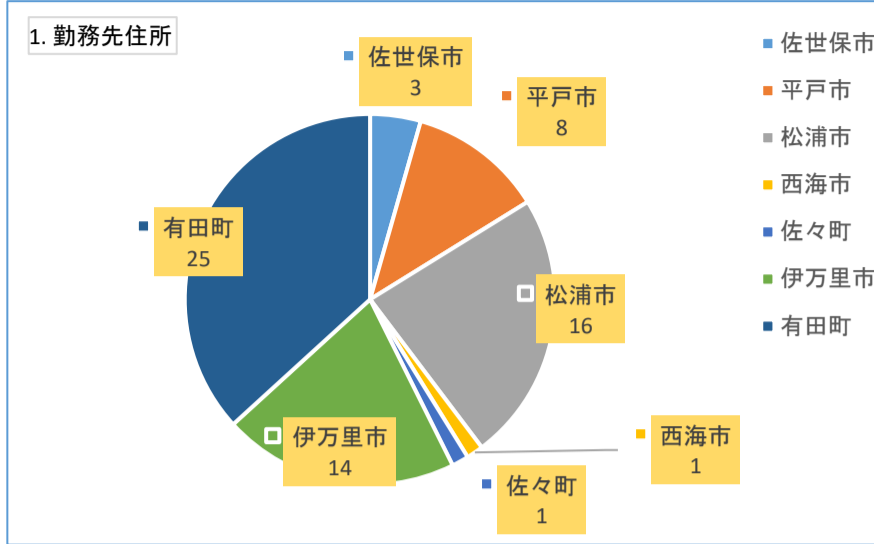
第2回多職種連携研修会動画配信アンケート【医療介護従事者向け】



テーマ:『「在宅看取りが可能なまちづくり」～孤独死対策・多職種連携のありかた～』 講師:長尾クリニック院長 長尾 和宏先生  
 動画配信期間2020.11.16(月)~2021.1.15(金) (担当地区:佐世保市)

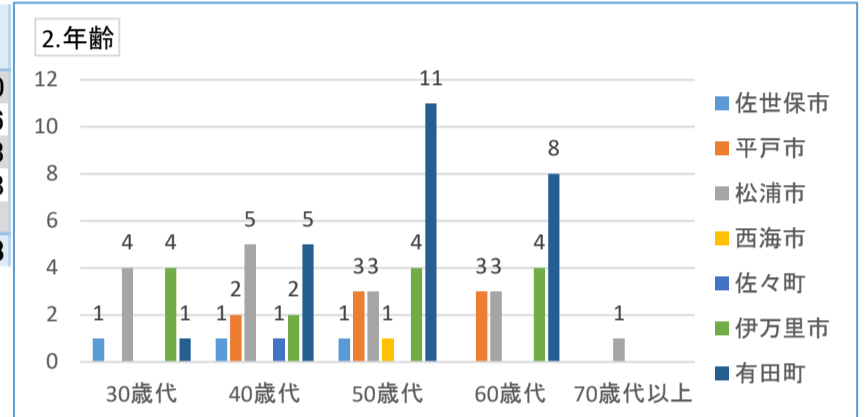
1.あなたのお住まいの地域について。(人)

佐世保市	3
平戸市	8
松浦市	16
西海市	1
佐々町	1
伊万里市	14
有田町	25
総計	68



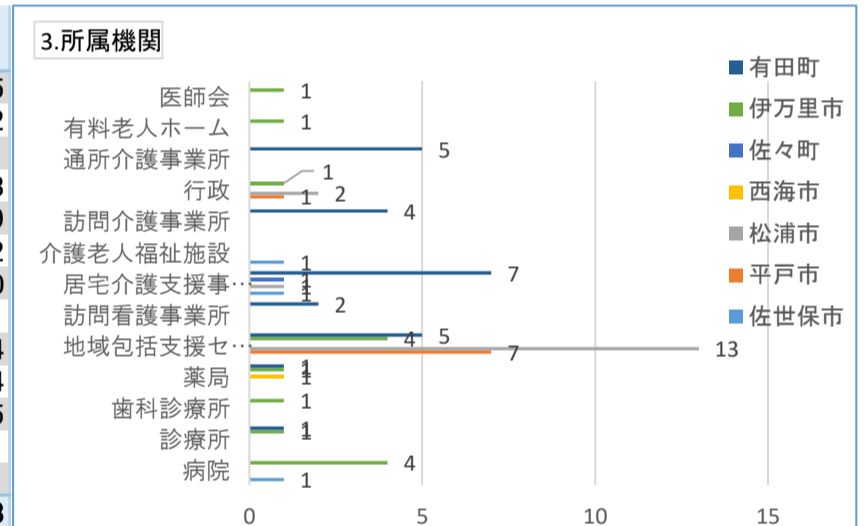
2.あなたの年齢について。

	佐世保市	平戸市	松浦市	西海市	佐々町	伊万里市	有田町	総計
30歳代	1		4			4	1	10
40歳代	1	2	5		1	2	5	16
50歳代	1	3	3	1		4	11	23
60歳代		3	3			4	8	18
70歳代以上			1					1
総計	3	8	16	1	1	14	25	68



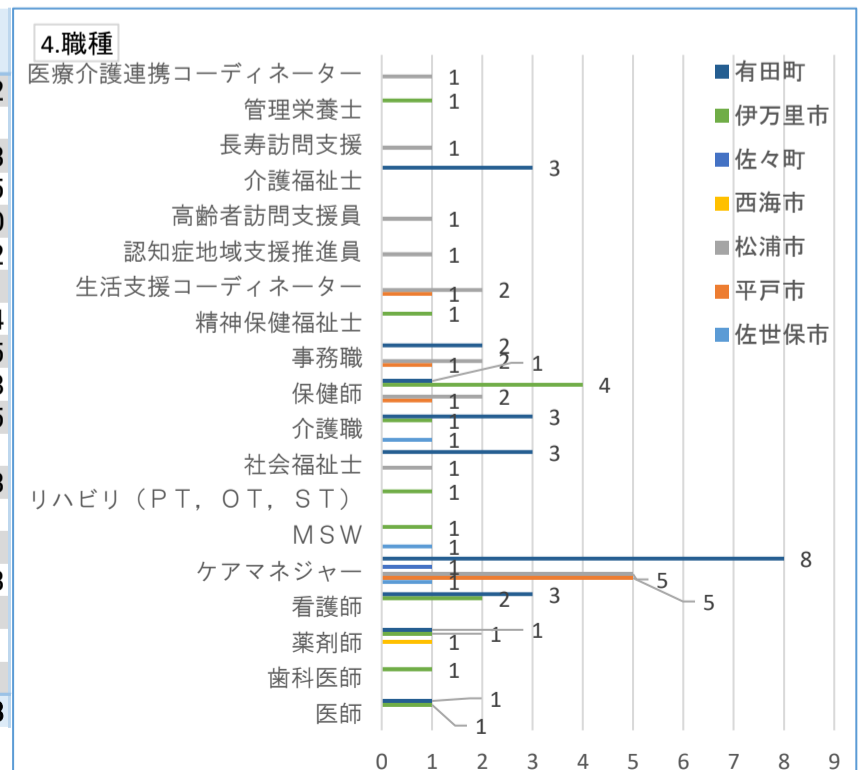
3.あなたの所属機関について。

	佐世保市	平戸市	松浦市	西海市	佐々町	伊万里市	有田町	総計
病院	1					4		5
診療所						1	1	2
歯科診療所						1		1
薬局				1		1	1	3
地域包括支援センター		7	13			4	5	29
訪問看護事業所							2	2
居宅介護支援事業所	1		1		1		7	10
介護老人福祉施設	1							1
訪問介護事業所							4	4
行政		1	2			1		4
通所介護事業所							5	5
有料老人ホーム						1		1
医師会						1		1
総計	3	8	16	1	1	14	25	68



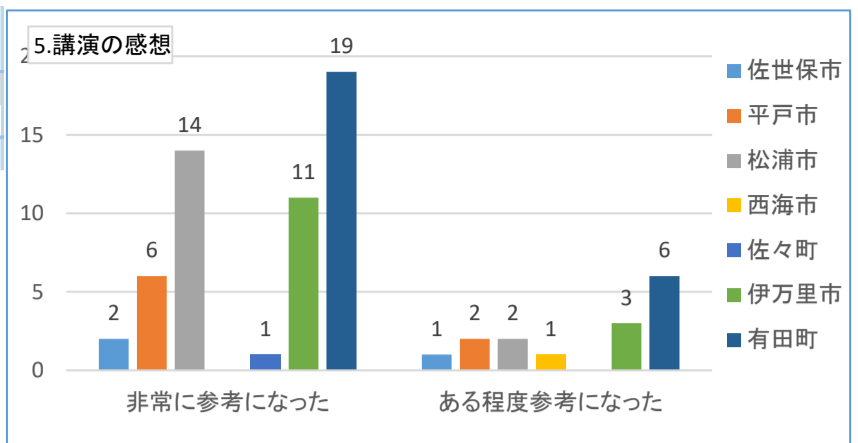
4.あなたの所属機関において主としている業務の職種について。

	佐世保市	平戸市	松浦市	西海市	佐々町	伊万里市	有田町	総計
医師						1	1	2
歯科医師						1		1
薬剤師				1		1	1	3
看護師						2	3	5
ケアマネジャー	1	5	5		1		8	20
MSW	1					1		2
リハビリ(PT, OT, ST)						1		1
社会福祉士			1				3	4
介護職	1					1	3	5
保健師		1	2			4	1	8
事務職		1	2				2	5
精神保健福祉士						1		1
生活支援コーディネーター		1	2					3
認知症地域支援推進員			1					1
高齢者訪問支援員			1					1
介護福祉士							3	3
長寿訪問支援			1					1
管理栄養士						1		1
医療介護連携コーディネーター			1					1
総計	3	8	16	1	1	14	25	68



5.講演『「在宅看取りが可能なまちづくり」～孤独死対策・多職種連携のありかた～』について。

5.講演の感想	佐世保市	平戸市	松浦市	西海市	佐々町	伊万里市	有田町	総計
非常に参考になった	2	6	14		1	11	19	53
ある程度参考になった	1	2	2	1		3	6	15
総計	3	8	16	1	1	14	25	68



6. 上記（5）でお答えになられた理由。

【非常に参考になった】

- ・在宅医療、看取りの重要性・必要性を学んだ。我が市内でも連携が取れ、在宅でも看取りが出来るような状況が簡単に出来るようになったらいいと思う。介護度が高い人を外に出すことで元気になる～素晴らしいことだと思った。施設に入っても活動出来る場が必要と思う。が、実際は難しいのかな～と思う
- ・笑いのポイントがたくさんありながらも、要点をきちんと説明して下さり、とても有意義だった
- ・終末期で現状、本人の意向が反映されにくく本人の意思表示や希望を汲み取る必要さを感じた
- ・仕事においても、自分自身においても、家族においても、友人においても、最期を迎えることについて覚悟しておくこと。多職種の連携の重要性、など多くの学びを得て再確認した
- ・人生とは脱水の旅。是非すべき脱水と是非すべきではない脱水、自然な省エネモード。「終末期の脱水は友」だと話されたことが印象深く、勉強になった
- ・在宅看取りのためには、本人の覚悟だけでは難しい。看取る側の家族の覚悟も必要だということ、とても参考になった
- ・自己決定。思いを記録に残すこと。人間の尊重。意思決定。など多くのキーワードが心に残る
- ・とっさに119…と考えると動いてしまう自分がいます。自宅で死を迎えることの意味を考えさせられた
- ・終末期の利用者の状態像がよくわかった。ACPIについてや、在宅看取りを語る時、終末期の状態を知らなければ話にならないと思った
- ・数多くの自宅での看取りが行われているため、内容が具体的で、とても分かりやすかった。自分が自宅での看取りの事例経験が少ないため、大変参考になった
- ・”見守る勇気”という言葉が印象的だった。どういう形で最期を迎えたいのか、家族で話し合い意思の統一をしておく事も大切だと思う。このような話を特別と思わず、普通の日常会話で出来る様になれば良いと思う
- ・病院で亡くなる事が当たり前ようになってきたけれど、自宅を選べる様な街に平戸もなる為に必要な事が少しわかったので参考になった
- ・平穏死についての考え方など、今後の終末期の考え方・対応について学ぶことが多くあった
- ・終末期の話(平穏死、延命死)について、詳しい考えを聞いたのが初めてだったので大変参考になった
- ・自分らしさを保ちながら苦しみが少なく、水膨れにならず死ねる尊厳死(母の死をそのような形で看取った経験あり)に共感を覚えた

【ある程度は参考になった】

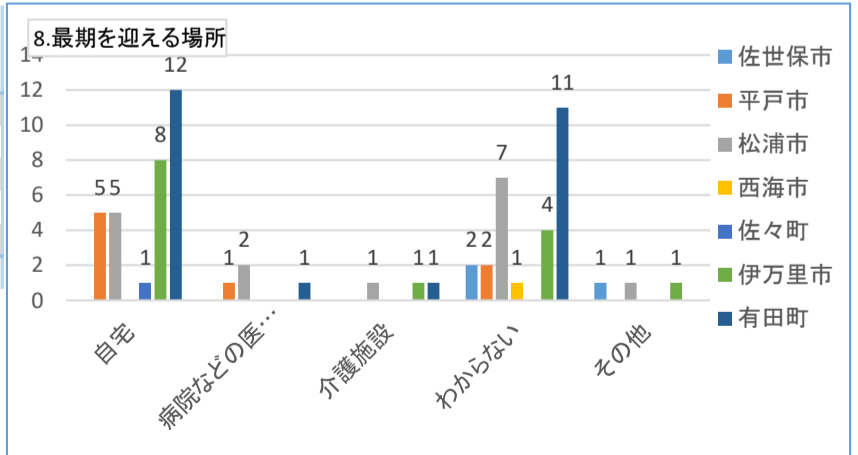
- ・尊厳死、安楽死の違い等とても分かり易い解説だった
- ・リビングウィルの事すら知りませんでした(先進国の中で、日本が遅れていることも)
- ・松浦でも講演内容のような在宅看取りが出来たら良いなと思った
- ・本人の意思が確認できるのであれば、最後の意思を尊重したい孤独死の現状が詳しくわかった。
- ・事前の話し合いがいかにか大事か。本人の希望通りに支援する為には、連携していく事が大事であるということを学んだ
- ・自分の死に方を自分で決める事が出来るのは幸せな事だと思った
- ・在宅看取りを考える時、本人・家族・関係機関の合意、特に本人や家族の合意が必要。また、それぞれの覚悟をどのように作っていくのか……課題も大きい。だれがどのようにコーディネートするのか、まだイメージがつかないが、本人の希望が明確な場合は、ACP(人生会議)の流れが作れたことを思い出した

7.在宅医療介護連携ウェブサイト”かっちえて”へ動画配信にて研修(視聴)を行なうことについてご意見をお聞かせください。

- ・元々大勢が集まる場所は苦手でもあり、一人で視聴した方が周囲の雑音もなく集中できる
- ・時間、場所を問わず、まじかに受講出来よかったです
- ・移動時間などを考えると、よい事だと思う
- ・大変良い試みだと思います。多くの方に見てほしい
- ・動画配信研修スタイルは、ゆっくり視聴が出来、ゆっくり考えることも出来る
- ・病院内の研修会で利用できる感じた
- ・コロナ渦でも集まることなく受講出来る環境で学習出来、とても良かった
- ・都合の良い日時に視聴出来るし、聞き逃した部分を再度視聴出来るので良い
- ・賛成です。いろいろな事を学びたい
- ・個人での視聴はなかなか難しいと感じる。有効に活用する工夫も必要
- ・1時間半の講義を続けて視聴することが困難でも、数回に分けて視聴でき、また、今のところをもう一度聞きなおしたいということも可能であり、とてもよかった
- ・何度でも見ることが出来るし、今回は包括支援センターの定例会時に研修(視聴)を設定したが、視聴後に意見交換等ができるため、動画配信による研修は今後も取り入れていきたい
- ・コロナ感染の可能性があるので、ウェブ研修はありがたい

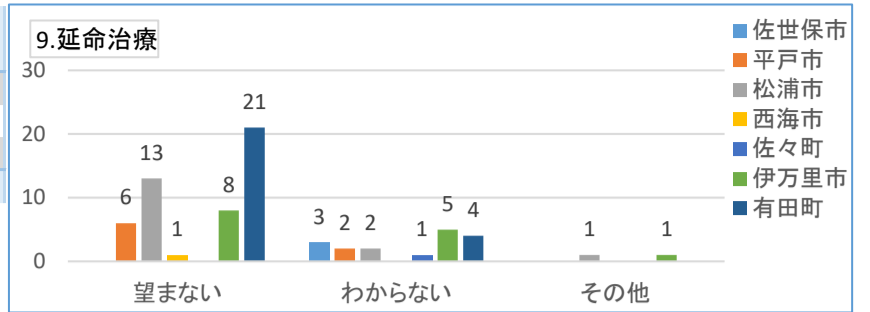
8.あなたは、治る見込みがない病気になった場合、どこで最期を迎えたいですか。

8.最期を迎える場所	佐世保市	平戸市	松浦市	西海市	佐々町	伊万里市	有田町	総計
自宅		5	5		1	8	12	31
病院などの医療機関		1	2				1	4
介護施設			1			1	1	3
わからない	2	2	7	1		4	11	27
その他	1		1			1		3
総計	3	8	16	1	1	14	25	68



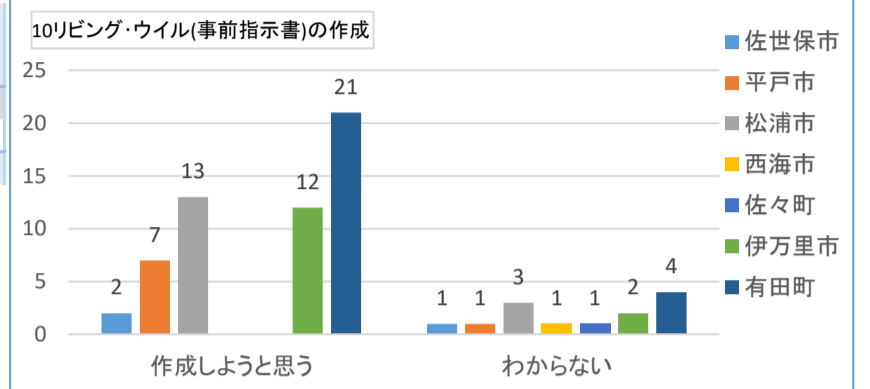
9.あなたは終末期に延命治療を望みますか。

9.延命治療	佐世保市	平戸市	松浦市	西海市	佐々町	伊万里市	有田町	総計
望まない		6	13	1		8	21	49
わからない	3	2	2		1	5	4	17
その他			1			1		2
総計	3	8	16	1	1	14	25	68



10.終末期の意思確認の準備のための「リビング・ウィル（事前指示書）」を作成しようと思いますか。

10.リビング・ウィル(事前指示書)の作成	佐世保市	平戸市	松浦市	西海市	佐々町	伊万里市	有田町	総計
作成しようと思う	2	7	13			12	21	55
わからない	1	1	3	1	1	2	4	13
総計	3	8	16	1	1	14	25	68



11.今回の動画視聴研修についてのご意見や感想、今後の研修内容のご希望等ございましたら、どんなことでもかまいませんので、ご自由にお書きください。

【動画視聴研修について】

- ・今までの認識、概念との違いを改めて勉強させて頂いた
- ・あまり知識がない状態で、視聴させて頂いた。わかり易かったと思う
- ・とても分かり易くて良かった。勉強になった。老衰が怖くなくなった気がする
- ・少人数だったので、いろいろ考えず集中して講座を受けることができて良かった
- ・動画視聴の研修を受けることができて良かった。コロナ問題もあるなか、多職種連携の研修、とても参考になった
- ・おひとりさまが増加している現状において、孤独死の問題は切り離せない課題だと思う。地域や近所とのつながり関わりがとても大切だが、それを望まない人たちもいることも現実だと思う
- ・講演の内容が素晴らしかったので、多くの方に聞いてほしいと思う
- ・特に今回ような動画は、家族全員で見てみたいと思いました。事前に家族と話し合いたいとも思いました。仕事にも活用していきたい
- ・多職種連携の大切さがわかった。親の子供への想いも伝わりましたこれからの自分の生き方に参考にしたい。
- ・家族と話し合いの時間をもちたいと思った
- ・今後のこのような研修のかたちを望みます。研修を受けた証明が出るようになって幸いです。今回の講師の話は分かりやすく、著書も購入しようと考えている。良い研修をありがとうございました
- ・勉強になり、身内にも話してみようと思った
- ・看取りを深く考える過程で、どのくらいイメージできるかを再確認出来た
- ・今回ほんの一部しか見るできませんでした。研修で出向くことが少ないので今後も回数多く視聴研修させて頂くとありがたい

【動画視聴研修について】

- ・地域連携をする為の場所を作って欲しい
- ・多職種の方々の講演を聞きたい(どのような経験をし、どのような視点なのかを聞きたい)
- ・新型コロナ前後の介護
- ・嚥下訓練

